

北海道における「令和2年産 大豆（乾燥子実）の収穫量」

この資料は、農林水産省（本省）が公表した「令和2年産 大豆（乾燥子実）の収穫量」のうち、北海道に関するデータの概要をまとめたものである。

調査結果の概要

1 作付面積

作付面積は3万8,900haで、前年産に比べ200ha(1%)減少した。

2 10a当たり収量

10a当たり収量は239kgで、前年産を13kg(6%)上回った。

3 収穫量

収穫量は9万3,000tで、前年産に比べ4,600t(5%)増加した。

表1 令和2年産大豆（乾燥子実）作付面積、10a当たり収量及び収穫量

区分	作付面積	10a当たり収量		収穫量	
		前年産対比	%	前年産対比	%
北海道	38,900	99	239	106	93,000

作付面積、10a当たり収量及び収穫量（北海道）

- 1 作付面積は、近年おおむね横ばいで推移している。
- 2 令和2年産の10a当たり収量は、天候に恵まれ順調な生育となったことから前年産を上回った。また、このことにより、収穫量も増加した。

図1 大豆（乾燥子実）作付面積の推移（北海道）

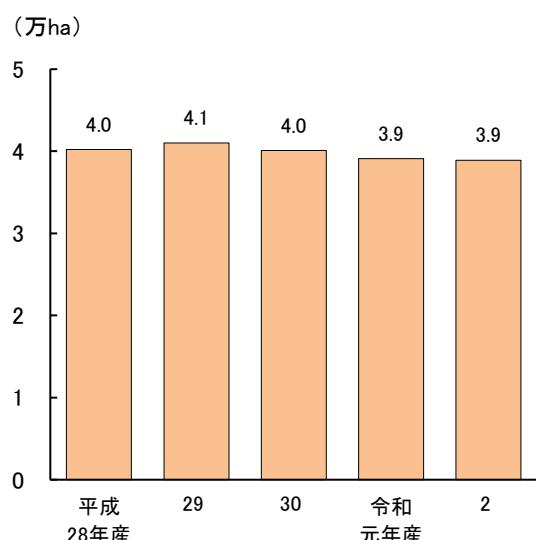
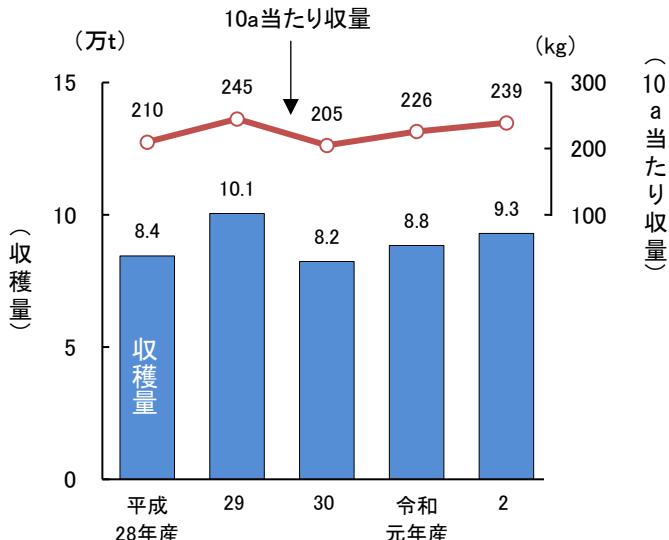


図2 大豆（乾燥子実）10a当たり収量及び収穫量の推移（北海道）



都府県との比較（令和2年産）

- 1 全国に占める北海道の割合は、作付面積が27%、収穫量は42%である。
- 2 10 a 当たり収量は、都府県に比べ約2倍となっている。

図3 作付面積

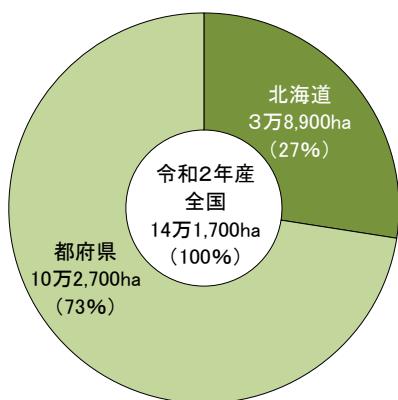


図4 収穫量

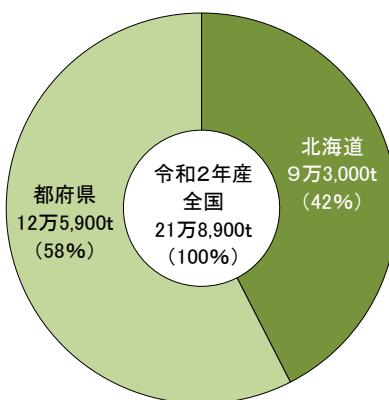
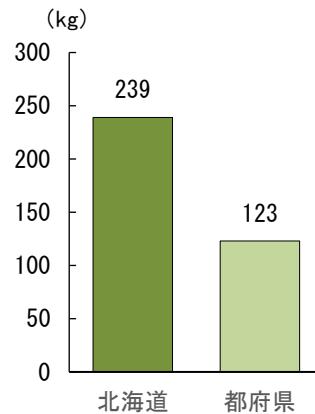


図5 10 a 当たり収量



注：数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

表2 作付面積の上位都道府県

順位	都道府県	面積	シェア
		ha	%
	全 国	141,700	100.0
1	北 海 道	38,900	27.5
2	宮 城	10,800	7.6
3	秋 田	8,650	6.1
4	福 岡	8,220	5.8
5	佐 賀	7,750	5.5

表3 収穫量の上位都道府県

順位	都道府県	収穫量	シェア
		t	%
	全 国	218,900	100.0
1	北 海 道	93,000	42.5
2	宮 城	18,800	8.6
3	福 岡	10,300	4.7
4	佐 賀	10,100	4.6
5	秋 田	8,650	4.0

統計情報の詳細は、農林水産省ホームページの「統計情報」から御覧いただけます。

農林水産省>統計情報
【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この「お知らせ」は、北海道農政事務所ホームページ「統計情報」ページに掲載しています。

【 <https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/osirase/index.html> 】



お問合せ先

◎本統計調査結果について
農林水産省 北海道農政事務所
統計部 生産流通消費統計課
電話：011-330-8820（直通）



◎農林水産統計全般について
農林水産省 北海道農政事務所
統計部 統計企画課
電話：011-330-8818（直通）